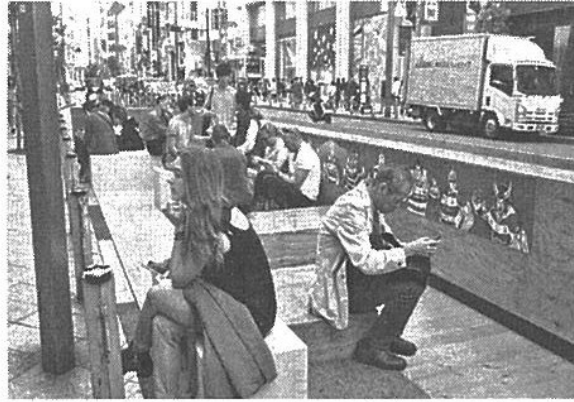


建通新聞（2018年11月1日付3面掲載）

【オリコン 魅力的歩行者空間創出を社会実験】



歩行者中心の魅力的な空間の創出と新宿のブランド力向上へ。新宿区から「新宿通りモータリ化社会実験等実施業務委託」を受託したオリエンタルコンサルタンツ（野崎秀則代表取締役社長）は、地域の関係者・国・警察・東京都・新宿区らで構成する新宿駅東口地区歩行者環境改善協議会と連携、荷さばき集

## オリコン 魅力的歩行者空間創出を社会実験

約化プロジェクトと道路空間を活用したにぎわい創出の複合型社会実験を行った。写真。

新宿区は2015年から地域関係者が連携してこの取り組みを進めており、今回は、より魅力的な歩行者空間を創出に向けて仮設歩道『SHINJUKU STREET SEATS』を設置。19年ラグビーワールドカップを見据えたパネル展やコーヒー試飲イベントを行う一方、荷さばき時間を集約化したり、宅配便車両を集約化して路上駐車を減らすなどの社会実験を行った。

同社は今回の実験から得られた効果と課題を検証し、新宿駅東口地区をより歩きやすくするとともに、さらに魅力的な歩行者空間の創出につなげていきたい考えだ。